

会 議 録

会 議 の 名 称	令和元年度吉川市自立支援協議会
開 催 日 時	令和2年2月21日(金) 午前10時00分から 午前11時10分まで
開 催 場 所	吉川市役所301会議室
出席委員(者)氏名 (名簿順標記)	(福)吉川市社会福祉協議会 曾我委員 (福)葎の里 互委員 (福)彩凜会 星座委員 埼玉県草加保健所 斉藤委員 埼玉県立越谷特別支援学校 松永委員 埼玉県立三郷特別支援学校 増尾委員 吉川市教育委員会 進士委員 吉川市聴覚障害者協会 野口委員 吉川市手をつなぐ育成会 福島委員 しらこぼと会 清水委員 点字サークルてん点 鈴木委員 成年後見人 金井委員
欠席委員(者)氏名	埼玉県草加児童相談所 小深田委員
担当課職員職氏名	障がい福祉課：加藤課長、砂川係長、薄田主査、荻須主任 鈴木主事
会議次第と会議の 公開又は非公開の 別	1 開 会 2 あいさつ 3 自己紹介 4 議 事 (1) 令和元年度吉川市自立支援協議会の活動報告について (2) 令和2年度吉川市自立支援協議会部会開催予定について (3) 障がい者虐待について (4) 令和元年度の障がい福祉課の取り組みについて 5 その他 6 閉 会 会議は公開とする
非 公 開 の 理 由 (会議を非公開にし た場合)	
傍 聴 者 の 数	0人
会 議 資 料 の 名 称	資料1-1 令和元年度吉川市自立支援協議会(相談支援部会)活動報告 資料1-2 令和元年度吉川市自立支援協議会(子ども部会)活動報告 資料1-3 令和元年度吉川市自立支援協議会(就労部会)活動報告

	資料1 - 4 令和元年度吉川市自立支援協議会（サービス向上部会）活動報告 資料2 令和2年度吉川市自立支援協議会部会開催予定 資料3 吉川市の障がい者虐待の状況 資料4 令和元年度の取り組みについて 参考資料 市の障がい福祉の状況 参考資料 障がい者数の推移 参考資料 吉川市手話言語条例
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	互委員、星座委員
その他の必要事項	なし

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)	
1	開会
2	あいさつ
3	自己紹介
4	議事
	<p>(1) 令和元年度吉川市自立支援協議会の活動報告 事務局より資料1に基づき説明</p> <p>委員) 資料1 - 3 就労部会について、障がい者雇用の啓発パンフレット制作とあるが、配布はどのように行うのか。同様のパンフレットを以前作成し企業に配布したことがあるが、門前払いされることが多かった。</p> <p>事務局) 今年度はパンフレットの内容について検討を行った。配布方法等については、来年度の部会で検討を行う。企業に障がい者雇用の理解を深めていただけるよう検討していく。</p> <p>委員) 資料1 - 4 サービス向上部会について、福祉ミニフォーラムの開催はサービスの周知等において良い取組だと考える。しかし、市内事業所に通所していない方には情報が入っていないため、今後は広く周知していただければと思う。</p> <p>事務局) 今年度は対象者を限定した試験的な開催であったため、市内事業者のみに周知した。来年度以降は規模拡大を検討しているため、周知方法についても検討していく。</p>

(2) 令和2年度吉川市自立支援協議会部会開催予定について
事務局より資料2に基づき説明

(3) 障がい者虐待について
事務局より資料3に基づき説明

委員) 資料3の3障害者虐待通報件数表のうち、令和元年度の通報内容は。
事務局) 養護者による虐待に関する通報が1件あり、被虐待者が警察に通報し、警察から市に連絡があったケース。調査した結果、虐待とは認められなかった。

委員) 聴覚障害者の虐待通報、相談方法は。電話リレーサービスではフリーダイヤルへの連絡は不可のためご教示いただきたい。

事務局) 埼玉県虐待通報ダイヤル「#7171」への連絡がリレーサービスでは不可だった場合は、別の連絡先(048-762-7533)を利用していただきたい。また、埼玉県障害者権利擁護センター、市障がい福祉課も相談窓口になっているため、電話リレー、FAX等で連絡いただければと思う。

(4) 令和元年度の障がい福祉課の取り組みについて
事務局より資料4に基づき説明

委員) 今年度からすずらんが基幹相談支援センターとなった。今後、役割をより明確にして取り組んでいく必要がある。

委員) 障がい者の住まい、就労は重要な課題である。地域での生活を考える検討会で議論を深めていく必要がある。

委員) 手話言語条例が令和2年4月から施行される。聞こえる人も聞こえない人も手話でコミュニケーションがとれるよう取り組んでほしい。

委員) 当事者は声をかけられると安心する。障がい者差別解消支援地域協議会を活用し、共生社会を目指してほしい。

5 その他

6 閉会

以上、会議の内容に相違ない事を証するため、ここに署名する。

令和2年3月3日

署名委員 星座正俊

署名委員 五竜輔